財団法人年金シニアプラン総合研究機構

平成 23 年度 年金シニアプランフォーラム 『年金基金と企業におけるライフプランセミナーのあり方』 開催のご案内

おかげさまで167名のご参加をいただき無事終了いたしました。ありがとうございました。

謹啓 厳寒の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、少子高齢化の進展を背景に公的年金では給付水準の適正化や支給開始年齢の引き上げが実施される中、経済環境や雇用環境は厳しさを増しております。一方、平均余命が延び定年退職後の生活期間が長くなる中、サラリーマンの定年退職後の生活や働き方は多様化しており、定年退職後の生活をいかに生きがいを持って充実したものとするのかが、より大切となってきています。

財団法人年金シニアプラン総合研究機構では、サラリーマンの定年退職後の生活に向けての支援や生きがいを持って生活ができる政策提言に結びつけることを目的に「サラリーマンの生活と生きがいに関する調査」を平成3年から5年毎に実施しており、今般、第5回調査(平成23年度)を行いました。これによると、「経済的ゆとり・精神的ゆとりが減り、生活と就業への満足度が減少し、生きがいの保有率が減少している」結果となりました。サラリーマンが定年退職後も生きがいを持って生活するためにどうしたら良いのか、年金基金や企業は退職に向けた退職者教育と生活設計の支援をどのように行っていくべきか、社会は今後の超高齢社会に対応していくためにどのような施策を実施すべきかについて、当フォーラムを通して、考えていきたいと思います。

これらの諸課題に広くご関心をお持ちの方に、当フォーラムがお役に立てば幸いに存じます。

謹白

記

1. 概要

・日 時 : 平成 24 年 3 月 29 日(木) 13:30~16:20 (受付開始 13:00)
・会 場 : 全社協「灘尾ホール」(新霞が関ビル) 千代田区霞が関 3-3-2

2. プログラム

調査報告 「第5回サラリーマンの生活と生きがいに関する調査結果」 【予定時間 13:35~14:15】 千保 喜久夫 (東京成徳大学 経営学部教授)

研究報告 「40歳台からのライフプランセミナー」 【予定時間 14:15~14:45】

菅谷 和宏 (年金シニアプラン総合研究機構 主任研究員)

パネルディスカッション「ライフプランセミナーのあり方」 【予定時間 15:00~16:20】

(パネリスト) 檀崎 猛 (東京都総合厚生年金基金協議会 常務理事)

原 佳奈子(株式会社TIMコンサルティング 取締役)

福谷 悦夫(OKI企業年金基金 事務局長)

森田 英夫(日本ユニシス企業年金基金 事務長)

(モデレーター) 千保 喜久夫 (東京成徳大学 経営学部教授)

- 3. 参加費 お一人様あたり 5,000 円 (開催諸経費実費相当)
 - ・当機構の賛助会員および年金基金等(DB規約型、DC実施先企業含む)の方は 無料でご参加いただけます。
- 4. 振込先 みずほ銀行 銀座中央支店 普通 1083444 (財) 年金シニアプラン総合研究機構

5. 申込要領

別紙「参加申込書」にご記入の上、3 月 15 日(木)までに、FAX(03-5793-9414)にてご送付ください。なお、ご応募多数の場合には、先着順(賛助会員を優先)で締め切らせていただきます。



〈交通案内〉

- ・ 地下鉄銀座線:「虎ノ門駅」5番出口より徒歩5分
- ・ 地下鉄千代田線/丸の内線/日比谷線:「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分

